令和7年度鳥取県社会教育振興大会兼鳥取県社会教育委員研修会 開催要項

1 趣 旨

全県の社会教育関係者が、地域づくりや人づくりに向けた生涯学習・社会教育活動の今後のあり方について考えるとともに、県内の社会教育の充実に資することを目的とする。

令和7年度大会テーマ 「輝き躍動する鳥取県社会教育の未来~広げよう、社会教育!~」

社会教育は、人々が学び合い、支え合う中で地域課題を解決し、誰もが生き生きと暮らせる 社会をつくる営みとして、これまで県内においてもその役割を担ってきた。

近年、人口減少や少子高齢化、地域コミュニティの希薄化などの課題が深刻化する中で、多様な人々が互いを尊重し、共に生きる社会の実現が強く求められている。

その基盤となるのは、互いの違いを理解し、信頼を築き、協力し合う関係であり、そのためには、世代や立場、分野を超えて学び合い、繋がりあう機会を広げることが不可欠である。

社会教育は、こうした関係性を育み、地域全体の力を高める重要な役割を担っているとともに、福祉や地域づくりなど、多様な分野と連携することで、その力を一層発揮することができる。

本大会では、共に生きる社会に向けた社会教育の可能性について理解を深めるとともに、社会教育の広がりについて考え、輝き躍動する鳥取県社会教育の未来を共に創造していく。

- 2 主 催 鳥取県社会教育協議会
- 3 共 催 鳥取県社会教育委員連絡協議会、鳥取県公民館連合会
- 4 後 援 鳥取県教育委員会
- **5 日 時** 令和7年11月14日(金) 午前10時30分~午後4時
- 6 **会 場** 米子コンベンションセンター

(米子市末広町294 電話:0859-35-8111)

- 7 開催方式 集合開催

※生涯学習・社会教育に関心のあるかたであればどなたでもご参加いただけます。

9 日 程

9:4	b 10:	30 10:	40 12	12:15 13:15			6:0
	受付	開会行事	【全体会】 基調講演	昼食	【分科会】 実践発表及び 社会教育委員研修会	閉会行事	

【開会行事】 あいさつ(主催者、来賓)

【全体会】 基調講演:「共生社会における社会教育の可能性」

講師 広島大学大学院人間社会科学研究科 准教授 松田 弥花 氏 [社会教育学・生涯学習論を専門とし、教育福祉やインクルーシブ教育を研究。 北欧・スウェーデンの教育福祉についても造詣が深い。]

【分 科 会】 ・実践発表

境港市、若桜町、八頭町、北栄町、伯耆町、日野町、 ガールスカウト鳥取県連盟 • 社会教育委員研修会

ワークショップ:「私たちの地域で実現させたい社会教育委員活動」 ファシリテーター:

広島大学大学院人間社会科学研究科 准教授 松田 弥花 氏

【掲示発表】 鳥取市、米子市、岩美町、三朝町、湯梨浜町、南部町、日南町、 鳥取県立図書館

【閉会行事】 大会宣言採択

あいさつ (主催者)

10 参加申込 (1)各市町村社会教育関係者·各社会教育関係団体関係者

【申込締め切り:10月22日(水) まで】

別紙様式(参加者申込書)により、各市町村社会教育担当課・各社会教育関係団体事務局で取りまとめのうえ、メールまたはファクシミリで下記へ申し込んでください。

(2) (1) 以外のかた

【申込締め切り:11月4日(火) まで】 専用フォームからお申込みください。

https://forms.gle/1wfWFWW7ezumyXhk8

QRコード⇒

11 昼食斡旋の御案内

昼食の弁当を、一食800円(税込み。お茶付き)の斡旋を行います。 弁当の申し込みは参加申し込みと併せて行ってください。

(1) 各市町村社会教育関係者・各社会教育関係団体関係者

代金は、当日、市町村・団体ごとに取りまとめのうえ、受付で支払いをお願いします。

(2) 申込フォームにより申込をされたかた

代金は、当日受付で支払いをお願いします。

12 大会会場の駐車場について

ビッグシップ前立体駐車場 (米子駅前簡易駐車場) に駐車される場合は、駐車券を ご持参いただき、会場内に設置してある割引認証機にお通しいただくことで割引処理 が受けられます。

その他、会場周辺の駐車場情報については、以下から御確認ください。

https://www.bigship.or.jp/bigship/guest/15/

13 個人情報の取扱いについて

提出いただいた個人情報は、本大会運営の目的にのみ使用し、その他の目的には使用しません。

14 申込・問い合わせ先

鳥取県社会教育協議会事務局(鳥取県教育委員会事務局社会教育課内) 松本

電 話:0857-26-7520 ファクシミリ:0857-26-8175

電子メール: shakaikyouiku@pref. tottori. lg. jp